

2026 年 9 月 26 日

会員の皆様

2026 年度大会開催校（東北学院大学）

拝啓 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

2026 年度全国大会は、11 月 7 日（土）に東北学院大学土樋（つちとい）キャンパスホーイ記念館において対面開催を予定しております。皆様のご参加を心よりお待ち申し上げます。大会の詳細につきましては、学会ホームページからご覧ください。

（信用理論研究学会 HP：<https://credit-theory.jp>）

準備の都合上、大会および懇親会（会費：5,000 円）へのご出席の有無につきまして、下記の出欠返信用フォームより、**10 月 16 日（金）**までにご回答くださいますようお願いいたします。

懇親会は、大会会場から徒歩 10 分程度の「MEINA（メーナ）」にて開催いたします。懇親会費は当日、大会受付にて徴収いたします。なお、会場予約の都合上、当日の参加申込みには対応できない場合がございますので、あらかじめご了承くださいますようお願いいたします。

敬具

*「出欠」につきましては、①下記の QR コードをスマートフォンで読み込むか、②下記の URL をパソコン等でご入力の上、ご回答ください。



<https://forms.gle/wuQy1rcRTMWvJ633A>

以上

信用理論研究学会 2026 年度大会

日 時：2026 年 11 月 7 日（土）

会 場：東北学院大学土樋キャンパスホワイ記念館 H302 教室
(冊子裏のアクセスマップをご参照ください)

大会共通テーマ

「金利正常化と金融仲介」

司会：三谷 進（立教大学）

木村 秀史（國學院大学）

大会プログラム

■午前の部

□代表理事挨拶（9：30～9：40）

松本 朗（立命館大学（名））

□報告Ⅰ（9：40～10：40）

「金利のある世界」における邦銀の金融仲介機能と課題

新形 敦（立命館大学）

□報告Ⅱ（10：40～11：40）

非伝統的金融政策後のイギリス金融

麻山 徹太郎（大阪経済大学）

■理事会・昼休み休憩（11：40～13：00）

（理事会は会場と同じフロアの H305 教室、休憩室は H301 教室です）

■午後の部

□報告Ⅲ（13：00～14：00）

企業金融と企業間格差の現在

代田 純（駒澤大学）

□コメント①（14：00～14：20）

山村 延郎（拓殖大学）

□コメント②（14：20～14：40）

小倉 将志郎（中央大学）

◇休憩・質問票回収（14：40～15：00）

◇質疑討論（15：00～17：10）

□会員総会（17：10～17：40）

■懇親会（18：00～20：00） MEINA（メーナ）

テーマ解題

長期にわたる低金利と非伝統的金融政策を経て、現在、金融を取り巻く環境は大きな転換点を迎えている。金利の正常化は、金融機関の収益環境や資金配分を変化させるだけでなく、企業の資金調達や個人の投資行動、さらには金融システム全体のあり方にも影響を及ぼす。いわゆる「金利のある世界」への移行は、これまでの金融仲介の仕組みやその機能をあらためて問い直す契機となっている。

では、長期にわたる低金利・非伝統的金融政策のもとで形成されてきた金融仲介は、金利正常化の過程でどのように変化するのだろうか。銀行の貸出行動や金融機関の収益構造、企業の資金調達にはどのような変化が生じるのか。また、その影響は金融機関や企業に一様に及ぶのか、それとも新たな格差や偏在を生み出す可能性があるのか。こうした変化を信用の形成・配分という観点から捉えることは、本学会にとっても重要な課題である。

このような問題意識のもと、本大会では三名の報告者にご登壇いただく。日本については、「金利のある世界」における邦銀の金融仲介機能とその課題を検討する。また、イギリスを対象に、非伝統的金融政策後の金融の変容について考察する。さらに、企業金融と企業間格差という視点から、金融環境の変化が企業部門にどのような影響を及ぼしているのかを検討する。

これらの報告を通じて、金融政策の転換と金融仲介の変容を、銀行、金融システム、企業金融という複数の側面から捉え、金利正常化のもとで信用がいかに形成され、配分されていくのかについて議論を深めたい。

会員の皆さまのご参加と活発な討論を期待しております。

【プログラム委員会】

伊鹿倉 正司、小林 陽介

【開催校からお知らせとお願い】

＊大会当日のお弁当の手配はありません。会場周辺には飲食店等がありますので、適宜ご利用ください。

＊ご来場の際は、公共交通機関をお使いください。

＊準備の都合上、大会および懇親会（会費：5,000 円）の出席の有無について、同封の出欠返信用フォームにて、10月16日（金）までにご連絡ください。

大会事務局は、東北学院大学経済学部的小林陽介 (y-kobayashi@g.tohoku-gakuin.ac.jp) です。

2026 年度大会開催校 東北学院大学

大会会場へのアクセス

大会は、東北学院大学土樋（つちとい）キャンパスのホーイ記念館3階で開催されます。



○主なアクセス方法

1. JR「仙台駅」から徒歩にて約 25 分。
2. JR「仙台駅」からタクシーにて約 10 分（料金 1,000 円程度）。
3. 仙台市営地下鉄南北線「仙台駅」から富沢方面行きに乗車。「五橋（いつつばし）駅」で下車（所要時間約 1 分、料金 200 円）。南 1 番出口より徒歩約 5 分。
なお、JR「仙台駅」から地下鉄南北線「仙台駅」には、主に地下自由通路を通って行くことができますが、両駅間には少し距離がございます。